

スギの『花粉の少ない苗木』の生産について

県では、スギ花粉症発生源対策として、平成30年からスギの花粉の少ない品種の種子を採種するため採種園を整備しています。更に、挿し木による苗木を生産するため、新たに米子採穂園（須坂市）のクマスギを花粉の少ないスギ品種に認定（令和6年3月22日）し、県内産の「花粉の少ない苗木」の安定的な流通を目指します。

1 今後生産される県内産の「花粉の少ない苗木」

『スギ少花粉苗木』

- ・下図②の種子から生産される苗木で生産の主流となる
- ・令和6年度から種子採取を予定し、令和8年度から苗木が生産される予定

『スギ低花粉苗木』

- ・下図③のクマスギの穂木により生産（挿し木）される苗木
- ・令和6年度から穂木を採取し、試験的な生産を開始予定

2 米子採種園・採穂園（須坂市）について

- ・県内唯一のスギの採種（穂）園で、県内で生産されるスギ苗木の種子・穂木を供給
- ・花粉の少ない品種のみで構成する採種（穂）園である下図②及び③の種子・穂木から育成された苗木は、「花粉の少ない苗木」となる
- ・現在は①から種子を採取しているが、将来的に②及び③から種子・穂木を採取する予定

②少花粉スギ品種のみの採種園

- ・H30から造成
- ・R6から種子採取開始予定



米子採種（穂）園配置図



①現在利用している採種園

- ・花粉の少ない品種（少花粉品種）とそうでない品種が混合

→育成される苗木は、「花粉の少ない苗木」にならない



③クマスギ等の採穂園

- ・R6に構成品種のうちクマスギを花粉の少ない品種（低花粉品種）に認定
- ・R6から穂木採取開始



【参考】林業用苗木の生産の流れ

都道府県

苗木生産者

造林者



採取した種子



採取した穂木

種子・穂木の配布



苗畑



苗木

苗木の出荷



造林地への植栽

採種園（穂）園の整備
と種子・穂木の採取

苗木の生産